

A-10 ABSおよびLASのラットにおよぼす影響 — ラットの肝臓について —
広島大学(福山) 栄養 三戸 昭 田吹礼子

目的 ABSやLASによる催奇性、不妊などについての知見がすでに報告されている。我々はラットを被験して、ABS、LASの経口的影響を明らかにすることを研究の目的として、実験を重ねてきた。今回は肝臓におよぼす影響について、今までに得られた知見を報告する。

方法 実験動物としてWistar系ラット(♂)体重250g前後のものを使用し、船橋農場製固型飼料で飼育した。ABSを成分中に24%含む市販台所用合成洗剤ならびに和光純薬製ラウリルベンゼンスルホン酸ナトリウム、同じくカドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウムを被験した。各々をラットに経口的に投与し、剖検、血清生化学検査ならびにWarburg, Tunberg法による肝臓脱水素酵素活性を測定した。

結果 ABSおよびLASを経口的に投与したラットにおいて以下の知見を得た。

1. ABSおよびLASの投与でラットの肝臓肥大が認められた。
2. ABSおよびLAS投与ラットのSGOT, SGPTは著しく高い値を示した。
3. ABSおよびLAS投与ラットの肝臓脱水素酵素活性は低下した。
4. ABSおよびLAS投与ラットの血清脂質は、いずれも増加した。
5. その他